

西部ガスエリアにおける原料費調整額（単価）のお知らせ

～ 2026年4月料金分 ～

下記の通り 2026年4月 の原料費調整単価をお知らせいたします。

記

原料費調整額（単価） : -5.47 円/m³ 【税込】

【摘要】

原料価格算定期間 : 2025年11月 ～ 2026年1月

トン当たり原料価格 : 86,010円/t 【税抜】

(トン当たり平均価格算定の前提となるLNG・LPG輸入数量および輸入価格)

基準平均原料価格 (円)	85,350	
	LNG (円)	LPG (円)
2025年11月 ～ 2026年1月	85,940	81,040

▼トン当たり原料価格の算定 :

【計算根拠】

トン当たりLNG平均価格 × 0.9423 + トン当たりLPG平均価格 × 0.0620

⇒ 85,940円/t × 0.9423 + 81,040円/t × 0.0620

≒ 86,010 円/t (1の位を四捨五入)

▼原料価格変動額の算定 :

【計算根拠】

トン当たり原料価格 - 基準平均原料価格

⇒ 86,010 円/t - 85,350 円/t = 660 円/t

≒ 600 円/t (100円未満切捨)

▼原料費調整単価 (m³あたり調整額) の算定 :

【計算根拠】

原料価格変動額 ÷ 100 × 0.081 × 1.10 (税率)

⇒ 600 円/t ÷ 100 × 0.081 × 1.10 ≒ 0.53 円/m³

(調整額がプラスの時は小数点第3位を切り捨て、マイナスの時は小数点第3位を切り上げ)

▼国のガス料金電気・ガス料金負担軽減支援事業に値引き単価

値引き単価 : 6.0 円/m³

⇒ 0.53 円/m³ - 6.0 円/m³ = -5.47 円/m³

■原料費調整額とは…

ガスの原料 (LNG [液化天然ガス]・LPG [液化石油ガス]) の価格変動をガス料金に迅速に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的にガス料金を調整する制度を「原料費調整制度」といい、そこで調整される金額が「原料費調整額」になります。